



今月の聖句 『自分の悪を悔いる者もなく、わたしは何ということをしたのかと言う者もない。』

エレミヤ書 8章6節

会 長	山口 雅也
副会長	香山 章治
	内田 雅彦
書 記	瀬本 純夫
	西川 欽一
会 計	西村 融正

クラブ主題

熱く交わそう！ ワイズの友情 —キャピタル30周年に向かって—

- | | | |
|--------|------------------------|---|
| 国際主題 | IP Philip Mathai (インド) | “Be the light of the world” 「世を照らす光となろう」 |
| アジア主題 | AP Oliver Wu (台湾) | “Years bring wisdom” 「歳月はY'sをワイズ(賢者)にする」 |
| 西日本区主題 | RD 成瀬晃三 (名古屋) | “Let Y'smen Light Shine before Others in the club, in the community, in the world”
「先頭に立ってワイズの光を輝かそう クラブで、地域で、国際社会で」 |
| 京都部主題 | DG 船木順司 (京都トッパス) | 「出あい」「ふれあい」「磨きあい」 |
| メネット主題 | RSD 野村靖子 (名古屋東海) | 「愛と奉仕の継続を」 ~メネットのやさしさを奉仕のすみずみまで~ |

ファンド事業を通しての学び

ファンド委員長 亀井久照



キャピタルクラブに入会してから2年余りが過ぎました。

今期はファンド事業委員長を拝命しましたが、山口会長や三役の皆さんに引っ張っていただいて、なんとか3カ月が過ぎました。

入会当初はファンド事業の意味もわからず、「色々とお金を使わないといけなクラブだなあ」と感じていましたが、近頃やっとファンド収益はYサ、CSの事業を中心に支えていることが分かってきました。

最近思うのですが、入会時に説明を受けた自己研鑽と義務と権利を強く感じてきました。初めのころは何となく楽しかったのですが、義務をさっさと果たさないと認められない事を感じ

てきました。日常の社会で報酬を得るには当然のことかもしれませんが、しかしキャピタルでは困った時には皆さんが助け舟を出してくださり、なんとか義務を果たせている？ようです。これが他クラブの方がおっしゃる「キャピタルのいいところ」なのではないでしょうか。

今期ファンド収益100万円を目標にスタートしましたが、メンバーにとって有益になるものを安く買っていただくという事が、いかに難しいかが分かってきました。また、今期あるファンド商品を販売させていただいた時に感じたのですが、商品の分かりやすさ、注文方法の簡単さ等で販売数が大きく左右するという事です。やはり何事も工夫が必要だと感じています。

恒例のじゃがいもファンドはなんとか昨年とほぼ同数の注文をいただくことが出来ましたが、100万円の目標にはほど遠いですが、目標達成に多くの企画が必要となりそうです。

目標達成には全てのメンバーからの協力が必要ですが、無駄遣いをしていただかないように、有益なものを販売していきたいと思えます。

「美味しい」「楽しい」「安心」などがキーワードとなる商品を販売していきますので、引き続きご協力のほど、宜しくお願いいたします。

聖句の解説 「こんな悪いことをしたらどうすればよいか知っているね」父親が子どもに尋ねる。「うん、そんな時には謝らなければならないんだ」小さい子どもが答える。「ところで父さんはまだお前から『ごめんなさい』と言う言葉を聞いていないよ」これはある本の一節です。私たちは様々な過ちや悪いことをしてしまいます。内心では「これはヤバイぞ、あやまらなくては……」と思うのですが、実際にそう思っているにもかかわらず迷惑をかけた当の本人に向かっては率直に謝ることが出来ないことが多いのです。特に親しい友人や家族の者に対して正直に謝るといことは案外勇気のいることです。

神さまに対してさえもまるで自分が神であるかのように傲慢になり、神の言葉を聞き流していたユダの民に対して、エレミヤは率直に神の言葉を伝えます。神は、自分の悪を神の前に悔いて「わたしは何ということをしたのかと言う者がいない」と慨嘆されているのです。渡り鳥でさえ帰る時を知っているのに「わが民は主の定めを知ろうともしない」というこの言葉は私たちの心に響く言葉です。「ごめんなさい」という一言がとても大切であるのは何よりも先ず神さまに対してなのです。

西日本区 強調月間

10月 BF

世界につながる、世界をつなげるブラザーフッド基金 (BF)。使用済み切手収集から始まる国際交流の輪。あなたの貢献で世界のワイズはつながる。

岡野泰和ファンド事業主任 (大阪土佐堀クラブ)

年間強調 目標PR

クラブ活動をブリテン・ホームページ・地域新聞などの様々な媒体を利用し、内外に幅広く活発な広報活動を行いましょう。
吉村秀喜広報事業主任 (長浜クラブ)

9 月 報 告	例会出席	BFポイント	ニコニコ	ファンド	献 血	125周年 募 金
	在籍者数 39名	切 手 0g	第一例会 0円	合同委員会 7,000円	献 血 800cc	第一例会 0円
	第一例会 36名	現金累計 0円	第二例会 15,000円	累 計 56,020円	成 分 0名	第二例会 3,105円
	第二例会 36名	切手累計 0g	累 計 57,530円		累 計 800cc	今期累計 19,518円
	メーキャップ 3名	B F 献金 0円	東日本大震災復興募金		成 分 0名	累 計 553,248円
出席率 100%	J W F 0円	第一例会 0円				
	E F 0円	第二例会 3,004円				
		累 計 16,992円				

強い義務感を持とう 義務はすべての権利に伴う

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

第17回京都部部会

志田 育夫

私は初めての参加で、少し緊張しながら会場へと向かいましたが、ホテルの玄関前には多数の職が立てられ、ホストクラブである京都トップスワイズメンズクラブの方々呼び込みもされていて、私が考えていた一般的な総会みたいなものという先入観念は、早くも覆されました。

登録を済ませ、席につけばキャピタルクラブの方々ばかりで、少し周りを見る余裕もできました。第一部の式典が始まり、各クラブの会長達が颯爽と登場され、会員に近い所で其々挨拶をされ、会はワイズメンズの精神にのっとった厳かなものでした。

第二部では嘉門達夫氏の元気でのるライブが始まりました。嘉門氏は私と同世代で、久しぶりに彼の古い曲も聴きましたが、改めて彼の音楽センスに驚かされました。彼なりの優しさを込めた、災害や震災に遭われた方への励ましのメッセージソングも聴

け、本当に元気のけるライブでした。その後の懇親会では、多数の参加者が来ておられるのに驚き、又色々な方と懇談でき私にとってとても有意義な一日でした。



山口会長入場



嘉門達夫さん



設立30周年の記念の年に向けて

田中 雅博

いよいよ30周年に向けて動き始めました。9月4日(火)に第1回の実行委員会を開催し、「メンバーの絆を深める30周年事業をしたい」「皆で後に語り草となるような思い出(共有体験)を作りたい」とのコンセプトを確認し、記念事業や記念例会などの骨子について話し合いました。具体的な内容は、次回以降の実行委員会において順次決定していければと考えています。

実行委員会のメンバーは、石倉さん・石村さん・岡本さん・倉見さん・田中升啓さん・西川さん・西村さん・橋本さん・幡南さん・山田英樹さんです。メンバー全員の絆を深めるために力を発揮いただけるよう、クラブ在籍年数のバランスを考えて選びました。また委員会全体のバランスを考え、会長を経験された方5名、未経験の方5名の構成としています。

第1回実行委員会に先立ち、クラブ設立から10周年までのことをよくよくご存知のメンバーにお集まりいただき、クラブのことや記念事業のことについて忌憚のないご意見をお伺いしました。大変貴重なご意見をお聞きすることができ、それらを参考にして30周年の成功に繋げなければと気を引き締めています。

今後メンバー全員の方にそれぞれのお役を担っていただくこととなります。嫌がらずに引き受けてくださいね。力を合わせて楽しい30周年にしましょう。

技能実習生をカンボジアから迎えて

安部 英彦



藤原良尚様

10数年ぶりに加藤俊明連絡主事が神崎総主事の代わりに参加して頂きました。今回は実際にカンボジアから技能実習生を会社に迎え入れておられる、株式会社ケイ・エル・エス代表取締役 藤原良尚様をお迎えして外国人技能実習制度について講演をしていただきました。

実際に技能実習生をカンボジアから受け入れて感じたメリット、デメリットなどもご紹介いただき非常に興味深く聞かせて頂きました。個人的にはカンボジアで難関を突破し日本行が決まった技能実習生が来日後

に受ける生活学習プログラムで、日本に来てやってはいけない事の一つに、溝にいるヘビやカエルを捕って食べてはいけないという中々パンチの利いた内容にお国柄を感じ面白かったです。

今後、技能実習生に触発された日本人労働者の奮起に心から期待をいたします!!

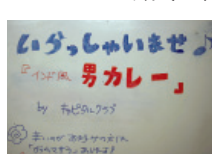


ご招待した京都YMCAリーダーの丸岡友紀さんとOB・浅田賢茂さん

秋のリトセワーク

石村 吉宏

9月2日(日)京滋バイパスの笠取インターから二尾へ行く道は通行止めで、白いヘルメットの作業員がいたと思ったら柳さんでした。あまりにびったりとおさまっていたので、他のメンバーも一瞬気が付かなかったそうです。



大きな水害の爪後が残る今回のワークは、お昼のカレー作りと食堂の掃除、水害の土砂を積んだ為に大きな段差になった通路の整備でした。

幡南委員長、山田(隆)さん、柳さんと私で、山田(隆)さんのミニコンボを幡南さんが操作し、作業は進みスロープが出来た所で、山田(隆)さんの職業的美意識から、杭を使って階段を作ろうと言う事になり、材料を探したが無く、会長と相談し買いに行こうとなったのですが、チェーンソーがある事が分り、枕木を切って使うことになりました。このころには、亀井さん、山口会長も加わり作業がはかどり、山田(隆)さんの美意識にかなった階段が出来上がりました。

本日メインのカレー作りは、渡部美代子メネット主査もお手伝いして頂き、正子・ダルマパーラン特別メネットのプロデュースの名も「男カレー」。今回も花が飾られた机でスパイシーなカレーを頂きました。

幡南委員長が土木作業に燃え過ぎたのか、ラッキョウと福神漬を出し忘れて反省しきり。13時半位に激しい夕立があり、多くのクラブがワークを終えました。



キャピタルも14時頃に散会となりました。

参加者
メン19名
メネット6名

「オール京都部ユース組織設立」の具体像

京都部Yサ・ユース主査 山田英樹

平素より京都部のYサ事業遂行に多大なるご協力を賜りましてありがとうございます。厚く御礼を申し上げます。

また、主査としての業務遂行をすべてのクラブメンバーの皆様にご支援いただいております事、本当に様々な機会に深く実感しております。心より御礼を申し上げます。

今期京都部の重点課題として掲げておりますユース支援、なかでも『オール京都部ユース組織設立』に関しての具体像と進捗状況についてご報告させていただきます。

発想の原点につきましては発刊済みの京都部報に寄稿させていただきましたので割愛させていただきます。

提案内容としましては、『すべての在京ワイズメンズクラブをメンタークラブとするユース組織の設立』です。

提案に至った理由を集約し以下の4点にまとめさせていただきました。

1. ワイズにおけるユース支援の期待に比べた現状

西日本区・東日本区・各部、様々な形でユース支援の重要性を毎年のように声高に叫んでいるが目に見える形での結果につながっていない事。

2. ワイズメンズクラブメンバーの高齢化

各クラブ単位では素晴らしいユース支援を様々行っているのですが、悲しいかなそれがメンバー増強や将来のワイズメン育成に直結していないのが残念です。

3. YMCA リーダーOBの受け皿

ワイズメンのサポートするYMCAではボランティアリーダーという宝ともいべき人材を育成しているのですがそのOB・OGの皆さんの経験値を継続的に活用していくフィールドを作ることが重要と考えています。

4. 東日本大震災に際して発揮されたボランティアスピリッツの継続

ワイズメンに負けないボランティアスピリッツを持った若者がとても沢山いらっしゃることを実感しました。そんな人々を将来ワイズメンとして迎えられないでしょうか？

4つの提案理由から対象とする人物像も自然と浮かび上がってきます。

まずはYMCAリーダーOBの皆さん。彼らの献身が多くのワイズメンに共感と感動を与えていることに疑問の余地はありません。

続いてはワイズメンの子弟。幼い頃からお父さんお母さんの勇姿を見ている彼らに説明はいりません。生まれた時から将来のワイズメン候補生です。

そして、広くボランティアに興味を持つ若者たち。昨年実感いたしました、まだ見ぬ強豪たちがウヨウヨ存在することを……。

国際協会に承認されたY3として立ち上げるには更なる検討が不可欠です。オール京都部を目指す以上、すべてのクラブの賛同が得られて初めてその資格が得られるものと考えています。到底単年度事業である今期の京都部として完結する話ではありません。

今期の目標としては京都YMCAのボランティアビューロー所属の登録グループとしての立ち上げまでを設定しています。あくまでも京都部すべてのクラブがメンタークラブなのですが、YMCA理解を深めるためにも京都YMCAのボランティアビューロー委員会に事務局機能を含め調整役をお願いできればと考えております。

解決すべき課題は山積しています。名称は？ 定款は？ 持続可能なミッションは？ そもそも本当に人が集まるのか？ 最大の課題の運営資金は？ などなど。

でも、実現が難しそうだな？ と思ったら、是非想像してみてください。

夜桜フェスタやチャリティーランで一つ増えてるブースを。やけに元気な若い連中が大きな声で明るくふるまう様子を。そして依頼してあげてください、クラブ事業の応援を。

そんな活動の中からオール京都部のワイズメン支援のもとY3が立ち上がり、また将来のワイズメンが誕生したとしたら……こんな素敵な事はありません。

オール京都部ユース組織設立の件、何卒ご理解ご協力賜りませう衷心よりお願い申し上げます。

(次回のYサユース懇談会は11月30日に開催の予定です。是非ご参加ください！)

「みんなのカフェちいるば」店長の大山さん。バリアフリーの店内ではガラス越しに庭の緑を楽しめる





米兵の姿はなかつたが、当時は何でも売れた。近くの国立病院へ通う人や職員でにぎわったと懐かしむ。

半世紀以上続く店も今は数えるほどになった。流れる時間が高齢化をもたらし、20年間民生をもち、

「人と人をつなぐ」との思いは商店街の店にも広がった。5年前に開店した「みんなのカフェちいるば」は店舗裏に交流スペースを設け、講座や歌声喫茶などを催す。カフェの壁はギャラリーとして利用する。



京阪本線「藤森駅」
京都府伏見区深草
深草商店街
深草小
深草南水
深草北水
深草東水
深草西水
深草南水
深草北水
深草東水
深草西水

人と人 そっと結びつけ

交流サロン開設に向け「みんなのカフェちいるば」が中心となり、深草商店街振興組合代表理事の三井隆雄さん(右)と連携し、「お茶と語り」をテーマにした、地域を盛り上げていけたら、まちがこれからは絆を紡いでいく。(協賛紹介)



店長の大山謙一さん(43)は、飲食店を営むだけでなく、地域のコミュニティにも力を入れている。店内の通路は車いすでも通れるように、トイレはバリアフリー。「人に寄り添う場所であってほしい」との思いからだ。

新たな交流サロンの開設に向け準備も進む。空き店舗で8月から工事が始まった。椅子もテーブルを置いて、ゆるゆるスペースを設け、障害者施設が運営するカフェも併設する計画で、今秋の開店を目指す。

「お年寄りが集って話が語らう場にした」と、深草商店街振興組合代表理事の三井隆雄さん(右)は思い描く。「お茶と語り」をテーマにした、地域を盛り上げていけたら、まちがこれからは絆を紡いでいく。(協賛紹介)

〈又も〉藤森駅は1910(明治43)年に設置された。08年近く前に藤森16節団が移住したことから「節団前駅」と称していた。周辺には京都府青少年科学センターや京エコロジーセンターがある。

一業界や地域で活躍されておられるメンバー紹介
ちよこっと有名

広報ブリテン懇談会

長谷川 幸 昌

9月14日、三条YMCAで開催された広報ブリテン懇談会に参加しました。

各クラブ毎に様々な広報活動の報告がありましたが、その中でも多く話題が上がったのはインターネットの活用。

特にFacebookを用いた活動の報告が多く、親密な情報交換が行えるツールとして重宝しているとのこと。しかし、パソコンに疎い方との情報格差を懸念する声もありました。

やはり情報発信の根幹としてブリテンが重要であることも確認できた懇談会でした。

9月の部会訪問

- 六甲部** 9月8日(土)
参加者 岡本さん、仁科さん、山田(英)さん
- 中西部** 9月15日(土)
参加者 仁科さんご夫妻
- 阪和部** 9月22日(土)
参加者 仁科さん、金原さん、山田(英)さん

Information

■チャリティゴルフ大会のご案内 第1報

- 日時 2013年3月17日(日曜日)
場所 瑞穂ゴルフ倶楽部
〒622-0322 京都府船井郡京丹波町大朴皿引1
TEL (0771) 86-1515 <http://www.mizuho-gc.com/>
収益金用途 京都YMCA リトリートセンターの施設・活動費用としてチャリティします
スタート時間 AM9:24
プレーフィー 15,000円程度 セルフプレー
昼食・1ドリンク付き
順位 ダブルペリア方式
(同ネットはハンディ上位・同ハンディは年齢上位)
クラブ対抗はネットスコア上位2名の合計
※会費等詳細に関しましては第2報にてご案内致します。

■国際協力街頭募金協力をお願い

さて、今年も下記のとおり「国際協力街頭募金」を実施いたします。つきましては貴クラブにおかれましても、メンバーの方々への呼びかけ等積極的にご協力をいただければ幸いです。

日時 2012年11月4日(日)

■リトリートセンターオータムフェスタ

森の中で美味しい食べ物を揃えたお店がお待ちしています。都会の雑踏を離れて、ご家族やお友達と秋の自然をお楽しみください。

子どもも大人も楽しめるゲームや催しもあります。

日時 11月25日(日) 10時30分受付 11時～15時
場所 京都YMCA リトリートセンター TEL (0774) 24-3838
入場料 チケットをお求めください。

大人(中学生以上) 2,000円・小学生 1,000円・幼児無料
チケットのお求め・お問い合わせは 京都YMCA
TEL (075) 231-4388 まで

■事務所移転しました

西川欽一さん 8月移転 新事務所
〒600-8095 京都市下京区東洞院通綾小路下る扇酒屋町 289 番地
デリードビル 205

リーガルワークス合同事務所
TEL (075) 634-4748 FAX (075) 353-6867

村田深砂子さん 9月移転 新事務所
〒600-8439 京都市下京区室町通五条上ル坂東屋町 269
ブーヘラ烏丸2F

京都フードサービス株式会社
TEL (075) 351-4577 FAX (075) 344-6710

HAPPY BIRTHDAY

メンバー	田中 雅博	10月13日	内廣 健	10月19日
メネット	亀井三千代	10月2日	岡本 都	10月17日
	大門 洋子	10月17日	石倉 博子	10月19日
コメント	倉見 駿輔	10月5日	田中隆之祐	10月20日
	内田 沙良	10月31日	内田 紗里	10月31日

HAPPY ANNIVERSARY

山口 雅也・重子	ご夫妻	10月3日
石倉 尚・博子	ご夫妻	10月12日
神崎 清一・陽子	ご夫妻	10月30日

第3回 役員会議事録

2012年9月25日(火) 19:00～21:00
ウェスティン都ホテル京都 平安の間

〈西日本区報告〉 ・各部会の開催日及び参加者(予定を含む)を報告/BF代表募集の件

〈京都部報告〉 ・9月9日(日)第2回評議会開催 修正予算案可決/次々期京都部部長立候補受付の件/9月14日 広報懇談会報告/9月21日 第2回Yサ懇談会報告/9月28日 交流懇談会開催予定/10月28日(日)ウイング25周年記念例会 メン16名/11月3日(土)ワイズデー

〈YMCA報告〉 ・10月6日(土)・7日(日)エイズ文化フォーラム/11月3日(土)・4日(日)YMCA 学園祭/11月4日(日)国際街頭募金

〈三役会報告〉 ・リトセン災害に際しての災害時積立金支出の件統報

〈各事業委員会報告〉

- ・YMCA サービス・ユース事業委員会 リトセン秋の準備ワークの報告/オータムフェスタ 11月25日(日)開催 9月10日(月)第1回実行委員会開催/チャリティーゴルフコンペ(13年3月17日開催) 京都部より第1報を配布済
- ・地域奉仕・環境事業委員会 ふれあい広場 出席予定者メン25名・メネット5名・コメント3名(9月18日現在) 総参加数76名/ベテスタまつり 10月8日(月)開催/「ベテスタ」の家 30周年事業を開催(12月13日)/リトセン・メタセコイヤフェスティバル '13年3月31日開催予定。詳細は委員会検討/AIDS文化フォーラム 10月6日(土) 10月7日(日) 同志社大学新町キャンパス 尋真館
- ・ドライバー事業委員会 9月18日現在 ニコニコ 累計:57,530円
- ・交流事業委員会 ベゼルクラブへの連絡/東京クラブと2013年3月～4月交流予定/交流事業の在り方に関するアンケートの実施
- ・ファンド事業委員会 ファンド例会(11月6日第一例会) 西日本区岡野ファンド主任の講演/じゃがいもファンドの状況報告/玉葱ドレッシングファンド(10月第一例会)/大山ハムファンド(10月第一例会)/名刺ファンド(10月第一例会)/お米ファンド(10月第二例会)/今後のファンド 松葉カニ・お誕生日会をEMCと共催・旅行・非常時持出袋・救急箱・タケノコ・通販
- ・広報・ブリテン事業委員会 10月号骨子、原稿依頼、入稿状況の確認/11月号骨子、原稿依頼、入稿状況の報告/原稿依頼先の決定/ウェブ上の書庫について
- ・EMC事業委員会 欠席者に対するメーキャップの案内配信/第二回誕生日会 10月26日開催 場所未定/遅参・早退の事前連絡の徹底

〈審議事項〉 ・次期京都部主査輩出の件 承認
・ご子息の結婚祝金慶弔費支出の件 承認

三役会 10月18日(木) 19:00～ 於:未定

役員会 10月23日(火) 19:00～
於:ウェスティン都ホテル京都 平安の間

編集後記

今回、山田英樹Yサ主査からの熱いメッセージを受け「Yサ特別号」としました。メンバーコラムは次回に持ち越いたします。入稿いただいた皆様、ならびに楽しみにしていただいた皆様には申し訳ありませんがご了承ください。 広報・ブリテン委員長 長谷川幸昌

